

4歳児クラス 2月 第3回 「ぼとんぼとんはなんのおと」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

シアタータイム

読み方	<ul style="list-style-type: none"> 「ぼとんぼとん」「ほっほーほっほー」「かーんかーん」と音の表現をする時は、少し声のトーンを変えて強調するように読み進める。 お話の始めから終わりまで、静かに耳を澄ましてお話が聞けるような雰囲気づくりをする。 	教材	
	<ul style="list-style-type: none"> ★絵本 ★iPad(シアターセット) 	保育士の役割	
導入	<ul style="list-style-type: none"> 「今日は森の中のお話だよ」「あれ？何か聞こえるよ。しーっ」と問いかけ、子どもたちと耳を澄ましてどんな音が聞こえるかを感じ取る。 静かに聞く雰囲気づくりをしてからお話を始める。 	<ul style="list-style-type: none"> • 会話をする • 子どもの一員になりお話を聞く 	

がくしゅうタイム

活動①	感覚	音を聞いて、何の音がイメージし、印を付けることができる	
設問	それぞれの音にあう絵に、指示された形をかきましょう。		
つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> 保：「春の森からお届け物です」等で、プレゼント袋を届ける。 		教材
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 講：「ありがとうございます。」「なんだろうね」等でプリント提示。 子どもたちに配布し、プリントに書いている絵を確認する。 「耳を澄ませてごらん音が聞こえてくるよ…」等で、CDの音を流す。 しっかりと聞く体勢を整えてから始める。目を閉じたりして静かに聞く。 答えの印は○だけでなくてもよい。形(○△□◎)や色指定などクラスに合わせて行う。 もう一度CDを聞きながら答え合わせを行い、花丸・ハンコで賞賛して終了する。 時間があれば、子ども達も音のまねをするのも楽しい。 		<ul style="list-style-type: none"> P1 CD・デッキ 赤鉛筆・ハンコ ★鉛筆・クレヨン
	保育士の役割		<ul style="list-style-type: none"> • プレゼント袋提示 • プリント配布 • 子どものフォロー • 賞賛
活動②	描く	春の森の中を自分なりにイメージし描く	
設問	春の森の中を自分なりに想像して描きましょう。		
つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> 講：「森はいろいろな音をたてて、少しずつ春になっていくんだね」 		教材
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 「今日はそんな春の森を自分の思うように描いてみましょう」プリントをめくる。 春はどんな感じがするか、目に見える物、知ってること、肌で感じること等を話し合い、イメージを膨らませてから描かせる。 絵本の春のページや図鑑を見せてイメージを膨らませても良い。 春をイメージした色を一緒に選んでも良い。 描けたら発表会や、展示会をし賞賛する。 		<ul style="list-style-type: none"> P2 ★クレヨン
	保育士の役割		<ul style="list-style-type: none"> • 子どものフォロー • 賞賛

数子ヤレ <small>おはじき</small>	数	8個の操作が出来る	教材
設問	おはじきを使い8個の操作をしましょう。		おはじき 皿
活動内容	・今月は8個の操作です。お皿に5個入れておき、あと何個入れたら8個になるか、別のお皿（数個入っている）そこから3個取り5個のお皿に入れて8個になったか数える等。クラスや個々に合わせて、数を設定する。		保育士の役割 ・皿の提示 ・子どものフォロー ・賞賛